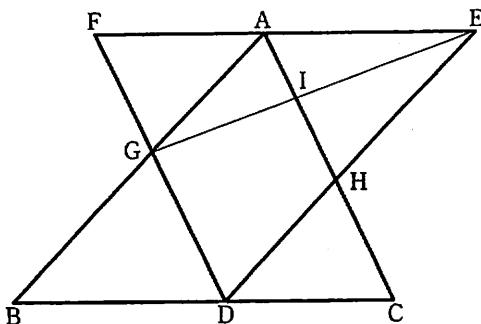


平成19年度岐阜県公立高等学校一般選抜学力検査問題(数学⑤)

- 4 下の図で、 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ であり、辺 FE は BC に平行である。点 D は
辺 BC 上の点であり、点 A は辺 FE 上の点である。辺 AB と FD の交点を G,
辺 AC と ED の交点を H とし、線分 GE と AH の交点を I とする。



次の(1), (2)の問いに答えなさい。

(1) 四角形 AGDH は平行四辺形であることを証明しなさい。

(2) (ア)

(2) $BD : DC = 3 : 2$ のとき、

乙(イ) 3

(ア) $GI : IE$ を求めなさい。

(イ) $\frac{1}{3}$ (1/3)

(イ) 四角形 AGDH の面積は $\triangle AIE$ の面積の何倍であるかを求めなさい。

4 (1) (証明)

仮定から、合同・相似・三角形の対応する角だから。

$\angle ABC = \angle DEF \dots \textcircled{1}$

仮定から 平行線の錯角だから、 $\angle ABC = \angle BAF \dots \textcircled{2}$

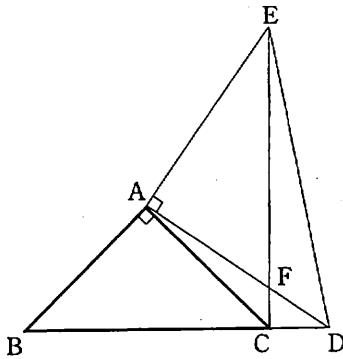
①, ②から、 $\angle DEF = \angle BAF$

同位角が等しいから、 $AB \parallel ED \dots \textcircled{3}$ 同様にして、 $AC \parallel FD \dots \textcircled{4}$

③, ④から、 $AG \parallel HD$, $AH \parallel GD$ だから、2組の対辺がそれぞれ平行なので四角形 AGDH は平行四辺形である。

平成20年度岐阜県公立高等学校一般選抜学力検査問題(数学⑤)

- 4 下の図のように、 $AB = AC$ の直角二等辺三角形 ABC の辺 BC の延長上に点 D をとり、 $AD = AE$ の直角二等辺三角形 ADE をつくる。辺 AD と EC との交点を F とする。



次の(1), (2)の問いに答えなさい。

- (1) $\triangle ABD \cong \triangle ACE$ であることを証明しなさい。
 (2) 辺 BC の中点を M とし、A と M を結ぶ。 $BC = 4\text{ cm}$, $CD = 1\text{ cm}$ のとき、
 AM と EF の長さを、それぞれ求めなさい。

4 (1) $\triangle ABD \cong \triangle ACE$?

仮定から、 $AB = AC \cdots ①$

$AD = AE \cdots ②$

直角二等辺三角形の頂角は 90° で

$\angle BAP$ が共通の角だから、

$$\begin{aligned} \angle BAP &= \angle BAC + \angle CAD \\ &= \angle DAE + \angle CAD \end{aligned}$$

$$= \angle CAE \cdots ③$$

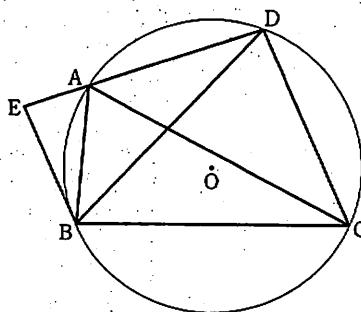
① ② ③ から 2 組の辺と
その対する角がそれぞれ等しいので

$$\triangle APP \cong \triangle ACE$$

- (2) AM の長さ 2
 EF の長さ $\frac{13}{3}$

平成21年度岐阜県公立高等学校一般選抜学力検査問題(数学④)

- 4 下の図で、4点A, B, C, Dは円Oの円周上の点である。また、点Bを通りCDに平行な直線と、DAを延長した直線との交点をEとする。



次の(1), (2)の問いに答えなさい。

- (1) $\triangle ABC \sim \triangle BED$ であることを証明しなさい。
- (2) $AE = 2\text{ cm}$, $BE = 3\text{ cm}$, $CD = 5\text{ cm}$, $BC = 2AB$ のとき、
 - (ア) AD の長さを求めなさい。
 - (イ) $\triangle BCD$ の面積は $\triangle ABD$ の面積の何倍であるかを求めなさい。

115

4 (1) (証明)

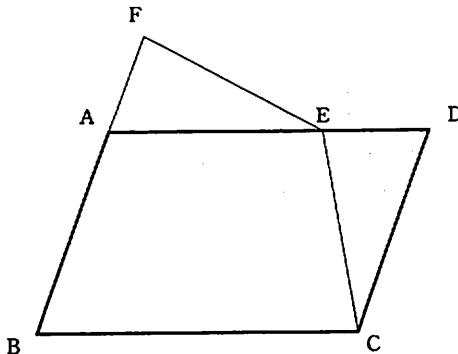
$$\begin{aligned} &\triangle ABC \text{ と } \triangle BED \text{ で} \\ &\widehat{AB} \text{ に対する円周角だから} \\ &\angle ACB = \angle BDE \cdots ① \\ &\widehat{BC} \text{ に対する円周角だから} \\ &\angle BAC = \angle CDB \cdots ② \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &(2) \text{ ア } 4(\text{cm}) \\ &1 \frac{5}{2} (\text{倍}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &BE \parallel CD \text{ より、平行線の錯角だから} \\ &\angle EBD = \angle CDB \cdots ③ \\ &\textcircled{2}, \textcircled{3} \text{ から } \angle BAC = \angle EBD \cdots ④ \\ &\textcircled{1}, \textcircled{4} \text{ から 2組の角がそろそろ等しいので } \triangle ABC \sim \triangle BED \end{aligned}$$

平成22年度岐阜県公立高等学校一般選抜学力検査問題(数学⑤)

- 4 下の図のように、平行四辺形ABCDの辺AD上に $AB = AE$ となる点Eをとり、BAの延長上に $AD = BF$ となる点Fをとる。AとF, EとF, CとEをそれぞれ結ぶ。



次の(1), (2)の問いに答えなさい。

- (1) $\triangle AEF \cong \triangle DCE$ であることを証明する。次の証明の続きを書き、証明を完成させなさい。

証明 $\triangle AEF \cong \triangle DCE$ で、

$$\text{仮定から}, \quad BF = AD \quad \cdots ①$$

$$AB = AE \quad \cdots ②$$

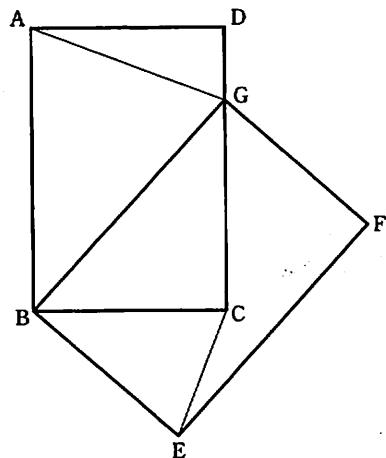
$$\text{①, ②から}, \quad AF = DE \quad \cdots ③$$

- (2) AとC, DとFをそれぞれ結び、 $\triangle EAC$ と $\triangle EDF$ をつくる。 $AB = 3\text{cm}$, $BC = 5\text{cm}$ のとき、 $\triangle EAC$ の面積は $\triangle EDF$ の面積の何倍であるかを求めなさい。

(2) $\frac{9}{4}$

- 〔証明〕
- 〔1〕 平行四辺形の対辺だから、 $AB = DC \quad \cdots ④$ ③, ⑤, ⑥から
 ②, ④から $AE = DC \quad \cdots ⑤$ 2組の辺とそのはさむ
 角がそれぞれ等しいので
 $BF \parallel CD$ より、平行線の錯角だから
 $\angle FAE = \angle EDC \quad \cdots ⑥$ $\triangle AEF \cong \triangle DCE$

- 4 下の図で、長方形ABCD \equiv 長方形GBEF であり、点Gは辺CD上の点である。



次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

- (1) $\triangle ABG \sim \triangle CBE$ であることを証明しなさい。
 (2) $AB = 5\text{ cm}$, $CG = 4\text{ cm}$ のとき, $\triangle CBE$ の面積を求めなさい。

四 (1) [証明]

$$\triangle ABG \sim \triangle CBE \text{ とする}$$

仮定から、 $BA = BG$ 、 $BC = BE$ とする

$$BA = BC = BG = BE \cdots \textcircled{1}$$

$$\text{また } \angle ABG = 90^\circ - \angle GBC$$

$$\angle CBE = 90^\circ - \angle GBC$$

$$\text{従つ } \angle ABG = \angle CBE \cdots \textcircled{2}$$

$$(2) \frac{27}{10}$$

①、②から 2組の辺が等しく、その
はさむ角が等しいので

$$\triangle ABG \sim \triangle CBE$$